

メータオ・クリニック支援の会（JAM） 会報メール 第66号

[2014年9月号]

NPO法人メータオ・クリニック支援の会（JAM）支援者の皆様

いつもご支援していただき、誠にありがとうございます。
JAM 会報メール第66号をお送りします。

JAM は2008年3月に発足されたNGOです。ビルマ/ミャンマーからタイへ貧困や戦火を逃れてきた人々の病院、メータオ・クリニックの活動を支援する目的で設立されました。

支援者の皆様へJAMの最新の活動をほぼ毎月中～下旬ごろ会報メールにて発信いたします。
今後ともどうぞよろしく願いいたします。

<目次> [ページ]

グローバルフェスタのボランティア募集

メソトマンスリー

国内から

編集後記

次号の予定



グローバルフェスタのボランティア募集



グローバルフェスタ JAPAN2014 に
出展します!

一緒にお手伝いをしてくださる
ボランティアを募集しています!!

今年も、10/4(土)~5(日)10:00-17:00 日比谷公園にてグローバルフェスタが開催されます。メータオ・クリニック支援の会も昨年に引き続き出展の機会をいただきました。

グローバルフェスタは、毎年約10万人集まる日本最大級の国際協力イベントです。今年は、国際協力60周年だそうです。入場は無料です。

【出展内容(メータオ・クリニック支援の会)】

タイ・ミャンマー国境付近の移民・難民の数は、ミャンマー国内の民主化が進んでも減少にはありません。そのような現状のタイ・ミャンマー国境付近の医療状況、メータオ・クリニックの設立経緯・概要、当会の活動報告(院内感染対策・学校保健支援の取り組み)をパネル展示致します。ミャンマーの少数民族の民芸品販売も実施します。

☆☆ ボランティア募集のご案内 ☆☆

メータオ・クリニック、タイ・ミャンマー国境付近の医療状況にご関心がある方から、国際協力・NGOの活動に興味があるけど何から始めたらよいかわからないという方(医療従事者以外の方も大募集!）、そしてJAMの活動に賛同して下さり、皆で楽しくメータオ・クリニック支援の会のブースを盛り上げてくださる方を募集しています。

グローバルフェスタは2日間ありますが、お時間は調整します。

具体的にお手伝いをお願いしたい内容は、**テント張り、テントたたみ、民芸品販売の商品の陳列、販売(店番のお手伝い)、通りがかった方々へのチラシ配り**です。



ご興味がある方は、
(1)氏名 (2)住所 (3)所属 (4)電話番号 (5)パソコンメールからの連絡がつくメールアドレス (6)4日、5日の参加可能な日にちと時間帯をご記入の上、
当会アドレス“support@japanmaetao.org” (担当:神谷)までお送りください。

メールタイトルは「グローバルフェスタボランティア申込み」とご記入をお願いいたします。ご連絡お待ちしております。

メソトマンスリー

【メソト=鈴木 みどり】

新現地派遣員の鈴木です

皆様、こんにちは。

現地派遣員の鈴木みどりです。今回、現地配属となった報告と挨拶をさせていただきます。今年7月後半からメータオ・クリニックでボランティアとして働き始めました。

こちらでは、日本からの訪問者様の対応以外に、主に感染予防部門で感染予防の物品をチェックしたり、学校保健部門で業務を行っています。先月のスタディツアーは私のメータオ・クリニックでの初めての仕事になりました。今は、9月16日の学校保健の表彰式の実施に向けて準備を進めています。

それまでは、都内の病院で看護師として働いたあと、バンコクで公衆衛生を学んでいました。

私が初めてJAMとメータオ・クリニック、ミャンマー難民について知ったのは、ほんの2年数ヶ月前のことです。知人がミャンマー難民について話をしてくれたのがきっかけで、自分でインターネットで詳細を見ていくうちにメータオ・クリニックとJAMの存在を偶然見つけました。

すぐにJAM事務局に問合せたところ、スタッフの皆さんのおかげでクリニックを個人で見学できました。メータオ・クリニックとの出会いは私が日本の都市部にある病院以外での医療に目を向けるきっかけとなりました。それがタイへの留学と現在の勤務にもつながっています。

ここに来る前は自分はどんなふうに関わるのかという気負いと、言葉の壁に対する不安がありました。

しかし、こちらに来てからは、現地スタッフの優しさに少しずつ緊張がとけていきました。特に最近、前任者からの引き継ぎが終わってからは、一人になって忙しくないか、食事はできているかなど声をかけてもらうことが多く、周囲の気遣いに感謝しています。

実際、業務内容も分からないことが多く、彼らにひとつひとつ教えてもらいながら進めていて、学ばせてもらっていることを実感しています。

まだまだ未熟で至らない部分がありますが、皆様に現地の様子をお伝えして、現地でも役に



立てるように努めていきたいと思えます。
今後ともよろしくお願ひします。



(写真) 前任者田畑が運転するバイクで Dengue 熱キャンペーンのために巡回中です。

国内から

【東京＝佐藤 慈】

JAM 会員の皆様に平成 26 年 8 月 4 日～9 日に開催された JAM のスタディーツアーについてご報告いたします。

今年は学生・社会人を含む 11 名の参加者が集まりました。

日本からの同行者として、当会からは、神谷と佐藤が参加させていただきました。短い期間ではありましたが、参加者の皆様、現地スタッフの田畑・鈴木と一緒にタイ・ミャンマー間の現実を見つめることができましたと思います。

◇ 1 日目

バンコクのスワンナプーム空港、ドンムアン空港にてスタディーツアー参加者の皆様と集合し、ノックエアでメソト空港へ。メソト到着後に早速、国境の橋へ行きました。

国境を渡る正規のルートはもちろんお金を払って橋を渡ることですが、川を渡って非合法に入国する人も少なくないのだそうです。



◇2日目

午前中はメータオ・クリニックの見学、そしてシンシア先生との座談会でした。

増築を重ねてできたメータオ・クリニックの敷地内は私には迷路のように感じました。外来の診察室や病棟、メンタルヘルス施設、義足制作のお部屋などを JAM の現地スタッフに案内していただき説明を受けました。座談会では参加者の質問を中心にシンシア先生がご経験やシンシア先生の考えをお話ししてくださいました。最後はみんなで記念写真をパチリ。

午後は、当会代表の小林が合流し、国際地域保健入門のワークショップを実施。リバタリアンとコミュニタリアンについてのお話や、日本人が途上国にてできることとは何かなどを参加者の皆様、JAM スタッフで考えました。



◇3日目

移民学校の HOPE スクールと Sky blue 校を訪問。日本から持ち寄ったおもちゃを使って子ども達と遊びました。お昼ご飯前に子ども達は壁画の手洗い方法に従って上手に手を洗っていました。

そして、午後はゴミ山へ。私達がメソトに来てから捨てたゴミもここにやってくるのでしょうか？ゴミ山の高さが昨年よりも高くなっているとのこと。このゴミ山でお金になるものを見つけ、それらを売って生計を立てている人達がゴミ山の本当にすぐそばに住んでいるのです。

夜はメータオ・クリニックの元職員で現在は画家のマウンマウンティンさんのお誘いを受けて、ご自宅で料理を振る舞っていただきました。





◇4日目

自由行動日。参加された方の多くが国境の橋を渡り、ミャンマーに入国しました。他にもビルマ人マーケットを楽しむなど、それぞれ自分のペースでこの日を過ごしました。自由行動日の設定は好評でした。

◇5日目

多くの参加された方が関心を持っていた難民キャンプへの訪問。

メラキャンプとウンピナムキャンプに分かれて訪問しました。国境近くに公式の難民キャンプが設置されてから約30年、キャンプとはいえども、そこはまさに町でした。もちろん十分ではありませんが、海外のドナーによって支えられている医療施設があり、子ども達への学校はもちろん、職業訓練の場、図書館がありました。タイの政権が軍事政権に変わり。難民の方の出入りが厳しくなっているようです。

いつまで彼らは難民でい続けなければならないのでしょうか。



◇6日目

最終日はこのスタディーツアーの感想や学びを皆で共有しました。

メソトを発つ前に、建設中の新しいメータオ・クリニックを見学しに来ました。この新施設は日本政府も支援をしています。

来年のスタディーツアーでは、新施設を見学することになるとのことです。

以前にツアーに参加された皆様も、来年のスタディーツアーに参加されてはいかがでしょうか。

以上 2014年のスタディーツアー報告でした。



編集後記

JAMの現地派遣員が新しく鈴木に変わりました。今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。

さて、今年も日比谷公園で開催されるグローバルフェスタ（入場無料）に出展します。現在、当日にむけての準備に追われています。

今年は、10月4、5日の土日に開催します。ボランティアも募集しておりますが、当日は、メータオ・クリニックやクリニック周辺のお店の雑貨などを販売します。ぜひ、お立ち寄りください。

次号の予定

次号は、10月中～下旬ごろ配信の予定です。

ホームページは、随時更新していきますので ぜひ、お時間があるときにご覧ください。

メータオ・クリニック支援の会(JAM)の活動を支援して下さり、心より御礼を申し上げます。JAMの活動は皆さまからの温かい寄付によって支えられ、院内感染予防活動、移民学校での啓発活動など様々なプロジェクト・設備投資を実施しています。

支援の輪が広がっていきけるよう、どうぞ当会のFacebook もフォローして「いいね」や「リツイート」で応援してください。

当会では、都度の支援金の受け入れとともに、「1日10円からの支援」を基本とし、継続的なご支援をお願いする賛助会員制度を用意しております。

【一般会員】3,650円/年 【学生会員】1,825円/年 【法人会員】36,500円/年

当会ホームページにアクセスしていただき、お申し込みフォームから会員登録のうえ、指定の口座へのお振込をしていただきますと、賛助会員として登録させていただきます。詳しくは当会ホームページをご覧ください。



NPO法人メータオ・クリニック支援の会 Japan Association for Mae Tao Clinic (JAM)

日本事務局宛て E メール : support@japanmaetao.org

ホームページアドレス : www.japanmaetao.org

フェイスブック : Japan Association for Mae Tao Clinic (JAM) で検索して下さい。

※掲載されている全ての内容、文章の無断転載を禁止します。

